

※本リリースは、2022 年 4 月 26 日に米国サンフランシスコで発表されたプレスリリースの抄訳です。

Stripe、新たなパートナーシップと グローバルパートナープログラムの大幅拡大を発表

- Stripe Partner Ecosystem に、Accenture、Amazon Web Services、IBM、Merkle、Mulesoft、ServiceNow、Slalom、Snowflake、WPP が参画
- 世界中の Stripe のパートナー企業に、様々な特典やインセンティブを提供
- SPE を利用することで、あらゆる規模の加盟店や企業が収益を拡大および管理することが可能に



stripe | Partner Ecosystem

サンフランシスコ – インターネット向け経済インフラのプラットフォームを構築する Stripe は、数百社の Stripe のユーザー企業のインターネット経済への参加を支援するための大手企業とのパートナープログラムである「[Stripe Partner Ecosystem \(SPE\)](#)」を立ち上げました。

SPE は、企業がデジタルトランスフォーメーション (DX) を加速させる中で、その支援を自社以外の組織に求める傾向にあることを背景に立ち上げられました。SaaS 管理ツール、クラウドインフラ、EC プラットフォームの普及に伴い、第三者の技術や決済に関する専門知識への需要も急増しています。



SPE は、企業が特定の目的に合ったパートナーを見つけることを容易にします。SPE に参画する Stripe の長年にわたるパートナーには、BigCommerce、Lightspeed、Shopify、Squarespace、Wix、WooCommerce、Xero などのインターネット経済を支える数千の企業が含まれます。

また、大手コンサルティング企業やテクノロジー企業を含む多くの Stripe のパートナーが新たに SPE に参画します。これらのパートナーは、Stripe のユーザー企業とより効果的に協業するための多岐にわたるリソースを利用することができます。

Stripe のグローバルパートナーシップおよびアライアンス担当副社長のドロシー・コーブランド (Dorothy Copeland) は次のように述べています。「パートナーシップを拡大し、包括的なパートナーリソースを導入することにより、世界中の企業がオンラインへの移行を加速させることができます。SPE は、より多くのパートナーが近代化された金融インフラとデジタル体験を顧客に提供できるようにするとともに、パートナーが Stripe とともに成長するための新たな機会を創出します」

多様なユーザー企業をサポートする新たなパートナー

SPE は、Accenture、Endava、EPAM、IBM、Slalom、SoftServe、Merkle、Myers-Holum International、Palo IT、SIOS Technologies、Vertic、WPP などの業界トップのコンサルティング企業の支援を受けて実現しました。これらの企業は、複雑な IT 環境や時代遅れな決済システムに最新の経済インフラを統合するための専門知識を持ち合わせています。

Accenture の決済グループのグローバルリーダーであるスラブ・アガーワル (Sulabh Agarwal) は次のように述べています。「決済を取り巻く環境は複雑で、企業はシームレスで安全な決済体験を迅速に提供する一方で、従来のインフラや金融コンプライアンス、変化し続ける消費の好みに対応することが課題となっています。Stripe の製品、そして Accenture の業界に関する深い専門知識と技術力を融合させることで、お客様の決済トランスフォーメーションを加速させ、革新的なビジネスモデルを実現する優れたコマース体験を創出することができます」

SPE には、Amazon Web Services (AWS)、MuleSoft、ServiceNow、Snowflake などの世界的なテクノロジー企業やクラウドインフラストラクチャプロバイダーのほか、数年前から Stripe と協業している [Intuit](#) や [Salesforce](#) などの企業も参加しています。

AWS Marketplace の副社長であるスティーブン・オーバン (Stephen Orban) は次のように述べています。「Stripe と協力し、様々な業界、規模、地域の企業のオンライン化の加速を支援できることを嬉しく思いま



す。AWS のグローバルサービス、Stripe の決済技術、そして両社による共同販売を活用し、企業が効率的に支払いを受け入れ、業務を最適化し、収益拡大を促進できるよう支援していきます」

また、日本市場においても様々なパートナーが SPE に参画し、国内ユーザー企業をサポートしていきます。

サイオテクノロジー株式会社の上席執行役員である黒坂肇氏は次のように述べています。「この度のパートナーシップを心より歓迎するとともに、当社の API サービスに Stripe のソリューションが新たに加わることを大変嬉しく思います。当社がこれまで培ってきた OSS や金融システム事業の知見と技術力を生かして高品質で付加価値の高いソリューションの提供に努めるとともに、お客様のビジネスの新たな価値創造に貢献できると確信しています」

パートナーの各成長段階をサポート

SPE は、パートナー各社が Stripe のインフラ上で製品やサービスを構築するための以下のようなリソースを提供します。

- 自習、ライブチュートリアル、ワークショップを通じた包括的なビジネスおよび技術トレーニング
- 決済システムアーキテクトや開発者向けの Stripe Technical Certification、テクニカルサポート、およびパートナーが Stripe 製品を顧客に展開するための新しい実装ガイド
- パートナーが Stripe を使用して決済インフラを構築するためのガイドとなる 80 以上の「Partner Solution Blueprints」
- パートナーが Stripe の専門知識を効果的に宣伝できるよう支援するマーケティングガイド
- 導入機会の登録と追跡、共同アカウントマッピングツールの利用、新規ビジネスインセンティブなどの共同販売特典
- テクノロジーパートナーが、外部の EC、ERP、CRM プラットフォームへの組み込み型決済ソリューションとの統合 (Stripe Connector) をより簡単に構築できるようにするためのベストプラクティスガイド
- EC、CRM、ERP などのテクノロジーや特定の業界のニーズなど、Stripe 製品およびテクノロジーに関する深い専門知識を持つパートナーの認定



- パートナーと企業をつなぐディレクトリ

これらのプログラムやリソースは、[Stripe's Partner Portal](#) を通じて利用できます。SPE では今後もパートナーおよびリソースを追加し、企業のデジタルトランスフォーメーションを支援していきます。

#####

Stripe について

Stripe は、企業向けの経済的インフラストラクチャを構築する会社です。スタートアップから世界的な大企業まで、数百万におよぶ企業が Stripe を導入して支払いを受け取り、収益を成長させ、新たなビジネス機会を加速させています。サンフランシスコとダブリンに本社を持つ Stripe は、インターネットの GDP を拡大させることを使命に掲げています。

詳しくは <https://stripe.com/jp> をご覧ください。